

第2類医薬品

アレルギー専用鼻炎薬

A&アレナスチン

- A&アレナスチンは、有効成分に第2世代抗ヒスタミン成分であるエピナスチン塩酸塩を配合しています。
- 1日1回就寝前の服用で、くしゃみ、鼻みず、鼻づまりといったアレルギー性鼻炎の症状を緩和します。

△ 使用上の注意

☒ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください。
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
(2) 15才未満の小児
(3) 次の診断を受けた人
 肝臓病
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください。
 他のアレルギー用薬(皮膚疾患用薬、鼻炎用内服薬を含む)、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、催眠鎮静薬等)
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
(眠気等があらわれることがあります)
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
5. 服用前後は飲酒しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
(1) 医師の治療を受けている人
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
(3) 高齢者
(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
(5) アレルギーによる症状か他の原因による症状かはっきりしない人
(6) 気管支ぜんそく、アトピー性皮膚炎等の他のアレルギー疾患の診断を受けたことがある人
(7) エピナスチン塩酸塩を10mg含有する医薬品から本剤に変更しようとしている人
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、はれ、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、口内炎、胃部不快感、腹痛、胃重感、胃もたれ感、腹部膨満感、食欲不振
精神神経系	めまい、不眠、頭痛、頭がボーッとする、しびれ感、悪夢、幻覚、幻聴
呼吸器	息苦しい
循環器	動悸
泌尿器	排尿困難、頻尿、血尿、蛋白尿
その他	むくみ、ほてり、胸痛、痰がからむ、倦怠感、鼻づまり、月経異常、苦味を感じる、味覚が弱くなる、女性化乳房(男性に見られる女性のような乳房)、乳房が大きくなる

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
血小板減少	血液中の成分である血小板の数が減ることにより、鼻血、歯ぐきからの出血、青あざ等の出血症状があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
□のかわき、便秘、下痢、眠気
4. 1週間位服用(他のエピナスチン塩酸塩を含有する医薬品の服用期間を含む)しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
5. 症状の改善が見られても2週間(他のエピナスチン塩酸塩を含有する医薬品の服用期間を含む)を超えて服用する場合は、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

花粉、ハウスダスト(室内塵)などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和:
くしゃみ、鼻みず、鼻づまり

用法・用量

成人(15才以上)1回1錠、1日1回就寝前に水又はぬるま湯で服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	1錠	1日1回 就寝前
15才未満	服用しないでください	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)花粉などの季節性のアレルギー性鼻炎症状に使用する場合は、花粉飛散予測日から、又は、症状が出始めたら早めに服用を始めると効果的です。
- (3)錠剤の取り出し方
右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



成分・分量

1錠(1日量)中

エピナスチン塩酸塩 20mg

添加物: 乳糖水和物、セルロース、部分アルファー化デンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない温氣の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないでください。

製品に関するお問い合わせ
シオノケミカル株式会社 学術情報本部
電話 03-5202-0213
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構
https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

シオノケミカル株式会社

東京都中央区八重洲2丁目10番10号

7690120A-A